

# 道祖本村 福山家文書目録

高橋伸拓・大欠哲

## 解題

本目録は、道祖本村に居住されていた福山家伝来の古文書を収録するものである。福山家から寄贈を受けて、現在は茨木市立文化財資料館で収蔵している。

### 1. 道祖本村の概要

道祖本村は、摂津国島下郡に属し、領主の変遷をみると、京都所司代役知、承応年間（1652～1655年）から幕府領、元禄7年（1694年）武蔵国忍藩阿部氏領、文政6年（1823年）幕府領、同7年からは御三卿一橋家領であった（以下、概要の記述は、特に註記しない限り、『角川日本地名大辞典 27 大阪府』（角川書店、1983年）による）。村高は、「元禄国絵図」では267石余（「摂津国絵図（元禄）」国立公文書館蔵）、「天保郷帳」「旧高旧領（明治元年〈1868年〉）」ともに273石2斗9升9合である（「摂津国郷帳（天保）」国立公文書館蔵、『旧高旧領取調帳 近畿編』近藤出版社、1975年）。「五畿内志」には「道祖本 呼属邑ヲ謂宿川原」とあり、宿川原は属邑であった（『大日本地誌大系 34 五畿内志・泉州志』第一卷、雄山閣、1971年）。村内を西国街道がほぼ東西に通り、郡山宿が設けられていた。

郡山宿は、本陣を梶家が勤め、旅籠屋が29軒あった（『近世交通史料集 5 中山道宿村大概帳』吉川弘文館、1971年）。本陣は、西国の大名が参勤交代の際に休泊で利用した。

道祖本村の鎮守は春日神社で、神社は道祖神社がある。寺院は浄土真宗本派西宗寺・大派玄通寺・本派大派両末寺正覚寺がある。明治4年（1871年）大阪府に所属し、同9年の人口799であった。同13年の村誌によると、戸数168、うち商業11・雑業2で、物産は米・麦・大豆・小豆・野菜・竹・酒・寒天・菜種油・縄であった。米は良質で、酒造米として伊丹・池田の酒造家に輸送されていた（明治13年「村誌 道祖本村」『新修茨木市史 史料集 18 村誌IV - 茨木市域 -』）。同22年豊川村の大字となる。

### 2. 本文書群の概要

本文書群は、その大半が近世文書で、寛文12年（1672年）から明治8年（1875年）に作成されたものである。福山家は、元は遠藤姓を名乗っており、郡山宿本陣梶家と親戚関係にあったことがうかがえる。触留や先触など郡山宿の業務に関する文書がみられ、また、村に関する文書で東町・西町での取り決めや、家に関する文書もあり、米屋や酒造業を営んでいたことがうかがえる。

#### 関連文書

椿の本陣文書（郡山宿本陣蔵）

#### 参考文献（五十音順）

茨木市史編さん委員会 2009『新修茨木市史 第五巻史料編近世』

茨木市史編さん委員会 2016『新修茨木市史 第二巻通史II』

笹川隆平・石川道子・梶洸 1986『椿の御本陣』向陽書房

丸山雍成監修、梶洸・福留照尚編 2000『山崎通郡山宿椿之本陣宿帳』向陽書房

#### 凡例

・番号 資料番号は上・下、左・右の順に取り出した現状記録の番号である。

・表題 原表題を尊重し、原表題の無いものは（ ）で内容表題を補った。端裏書、奥書などのあるものは〈 〉で表記した。

・年代・西暦 文書に記載されている和暦を記し、西暦を補った。年代の無いものは、推定年代を（ ）で記載した。

・干支・月・日 文書に記載されている干支・月・日を記した。

・作成 文書の作成者を入力し、2名以上の場合、他〇名と記した。

・受取 文書の受取者を入力し、2名以上の場合、他〇名と記した。

・形数 文書の形状・数量を記載した。

道祖本村 福山家文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
1	善九郎病死法名釈玄祐 同十八日親類立会証文教改長持江入	安政2	1855						横1
2	本陣善九郎死亡後相続二付出入諸書附入	(江戸)							袋1
3	佐市借財買掛請取帳	万延元	1860	申	7	7	道祖本村佐市		横1
4	借用銀取調仕法帳	(江戸)					道祖本村佐市		縦1
5	借用銀取調仕法帳	(江戸)					道祖本村佐市		縦1
6	乍恐口上(借請銀に付)	天保15	1844	辰	4	23	摂州嶋下郡道祖本村佐市他2名	御奉行様	縦1
7	佐市より善九郎江懸り合力願濟口一条書留帳	万延元	1860	申	9	16			縦1
8	引合覚(跡式相続自伝に取り計らい御礼出入)	(江戸)					27 佐市印	当村御役人中・頭百姓中	縦1
9	(通り絵図)	弘化2	1845	巳	10	4	万屋作右衛門(印)	米屋佐市殿	状1
10	敵討仙台萩全(上/下)合く付属文書あり)	(江戸)							横1
11	積正善御悔帳	文化13	1816	丙子	4	10			横1
12	野辺帳						9 米屋市郎兵衛		横1
13	道中宿之御條目写并御大名方御在番様方へ御出書付写	正徳2	1712	壬辰	3				縦1
14	当駅御尋二付御公儀様江差上候書付写	天保9	1838	戊戌	閏4				縦1
15	田畑屋敷地算帳	安永2	1773	辰	3		米屋市郎兵衛		縦1
16	荷物入目録	(江戸)							横1
17	積正隆五十廻忌・積正善十三廻忌	(江戸)							横1
18	積正玄悔帳	文化12	1815	亥	9	8			横1
19	八月廿七日正信往生	明和4	1767						横1
20	積正玄五拾廻忌	文久4	1864	甲子	9	8			横1
21	悔帳(釈尼妙信)	明和8	1771	辛卯	正	29			横1
22	釈尼妙信(葬式れつ書等書付)	天保14	1843	卯	6	19			横1
23	五百五十廻忌并二積正隆様三十三廻忌覚帳	文化7	1810	午	9	20			横1
24	釈尼妙正様百廻忌并二積正玄真様三拾三廻忌(覚帳)	文政3	1820	庚辰	3	8			横1
25	御悔覚 積正玄	延享元	1744	子	12	19			横1
26	積正善香奠并買物帳	文化13	1816	丙子	4	10			横1
27	積正遇葬礼御悔并受納物并諸事控帳	文政10	1827	丁亥					横1
28	田畑質物証文之事〈奥書〉	天保3	1832	辰	11		当村銀預り主平左衛門(印)他1名	西丁甚助殿	状1
29	借用申銀子之事	嘉永2	1849	酉	11		道祖本村借用主佐市(印)他1名	同村御役人中	状1
30	売渡申屋敷之事	寛保元	1741	酉	9		売主市郎左衛門(印)他6名	市郎兵衛殿	状1
31	売渡申田地之事〈端裏貼紙〉	宝暦5	1755	亥	12		田地主又三郎(印)他3名	市郎兵衛殿	状1
32	譲り渡し申田地之事	享保4	1719	亥	12	18	田地譲り主惣兵衛(印)他2名	七右衛門殿	状1
33	乍恐御訴訟奉申上候(道祖本村善九郎への助成銀に付)	文久2	1862	戌	2	29	右(道祖本村) 鈔巻郎(印)	川口御役所	状1
34	預り申銀子之事	安政5	1858	午	12		摂州嶋下郡道祖本村銀子預り主佐市(印)	河州木屋村貞治殿	状1
35	端書(松売渡に付)	(江戸)					24 村方(印「郡山」)	与禎郎殿	状1
36	人別村送り一札(妹とみに付)	文久2	1862	戌	5		一橋殿御領知摂州嶋下郡道祖本村庄屋七三郎印	福葉長門守様御領分同州同郡片山村庄屋民治郎殿	状1
37	売渡申田地之事〈端裏貼紙〉	明和8	1771	辛卯	11		田地主藤左衛門(印)他2名	七右衛門殿	状1
38	売渡申畑之事〈端裏貼紙〉	安永2	1773	巳	12		売主儀右衛門(印)他2名	東町市郎兵衛殿	状1
39	売渡申田地之事〈端裏貼紙〉	安永2	1773	癸巳	11		田地主源四郎(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
40	永代売渡シ申田地之事	貞享3	1686	寅	12	27	売主善左衛門(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
41	永代売渡シ申田地之事	貞享元	1684	子	12	25	売主次右衛門(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
42	(田・分米書上)〈前後欠カ〉	(江戸)							状1
43	売渡申敷地之事〈端裏貼紙〉	享保18	1733	丑	12		売主西丁茂兵衛(印)他4名	東丁市郎兵衛殿	状1
44	差入申一札之事(大酒等のお詫びに付)	嘉永7	1854	寅	3	12	市兵衛印他5名	村方御役人中様	状1
45	乍恐口上(道祖本村百姓家出火に付)	文化8	1811	辛未	4	22	道祖本村年寄要蔵他2名	御奉行様	状1
46	乍恐以書附奉願上候(本陣善左衛門勤方に付)〈雛形〉	(江戸)					惣代・組頭・庄屋・年寄	御(ママ)	状1
47	一札之事(粟生村山内にて白蠟山稼に付)	嘉永7	1854	寅	7	9	粟生村治郎兵衛(印)他1名	道祖本村佐市殿	状1
48	乍恐以書付奉申上候(相続出来がたく合力助成銀願いに付)	慶応元	1865	丑	閏5	27	右(道祖本村) 鈔一郎(印・反故)他2名	川口御役所	状1
49	売渡申畑之事(御年貢上納銀に詰りに付)〈端裏貼紙・奥書〉	文化10	1813	癸酉	12		畑売丑南山勘兵衛(印)他3名	本郷治郎兵衛殿	状1
50	差入申一札之事(妹いし縁付に付)	嘉永5	1852	子	正		兄孫太郎他1名	庄屋七三郎殿	状1
51	売端書覚(井口谷南之敷1ヶ所に付)	慶応3	1867	卯	5	13	萬屋儀兵衛(印)	鈔巻郎様	状1
52	乍恐御訴訟(預ヶ銀出入に付)〈端裏書〉	天保14	1843		7	5	柘植三蔵殿知行所摂州嶋下郡吹田村願人勘右衛門	御奉行様	状1
53	譲り渡し申田地之事(御年貢上納銀に差し詰まりに付)〈端裏貼紙・端裏書・奥書〉	文化2	1805	乙丑	12		田地譲主源次郎(印)他2名	東町治郎兵衛殿	状1
54	借用申銀子之事(当駅極難のため御救御仕法に付)	嘉永4	1851	亥	6		道祖本村銀子預り主佐市他6名	御役人中	状1
55	譲り渡し申畑地之事	文久3	1863	亥	正		田畑地譲り主鈔巻郎(印)他1名	同村與次兵衛殿	状1
56	譲り渡し申畑地之事〈奥書〉	享和(4)	1804	甲子	2		畑譲り主五右衛門(印)他1名	治郎兵衛殿	状1
57	譲り渡し申屋敷之事〈奥書〉	明治5	1872	壬申	3		譲り主道祖本村上田作右衛門(印)他2名	同村福山与禎郎殿	状1
58	(西宮駅松村儀右衛門殿より継ぎ送りに付先触)	(江戸)					8 桑伊豆守内山村林平(印)	西宮駅松村儀右衛門殿他1名	状1
59	差入申一札之事(相続出来がたく合力歎願に付)	安政6	1859	未	9		道祖本村助成請主佐市他1名	同村善九郎殿	状1
60	預り申銀子之事〈端裏貼紙〉	文化2	1805	己丑	12		銀子預り主西丁平兵衛(印)他1名	米屋治郎兵衛殿	状1
61	田売渡申証文之事	明治8	1875	亥	3		道祖本村田売主福山与禎郎他1名		状1

道祖本村 福山家文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
62	売渡シ申田地之事(御年貢米に差し詰まりに付)	元文3	1736	午		12	田地売主乙次郎(印)他3名	一郎兵衛殿	状1
63	差入申一札之事(村方より銀子貸し渡しに付) (端裏貼紙)	慶応2	1866	寅		8	朔 庄屋七三郎(印)	同村鈔巻郎殿	状1
64	宗旨寺送り一札(道祖本村孫太郎俣寅次郎に付)	文久2	1862	戌		3	摂州嶋下郡沢良宜村蓮照寺印覚亮(花押)	片山村浄念寺殿	状1
65	乍恐御歎願奉申上候(善九郎への助成銀に付)	文久元	1861	酉		11	28 鈔巻郎(印・反故)	川口御役所	状1
66	丑年より五ヶ年検約二付約定書(東町・西町両町申合)	(江戸)							状1
67	乍恐覚書(善左衛門本陣勤め方などに付)	(江戸)							状1
68	譲り渡シ申畑之事(御年貢銀に差し詰まりに付)(奥書)	文政9	1826	戌		3	畑譲り主重蔵(印)他2名	平右衛門殿	状1
69	丑年より五ヶ年検約二付約定書(東町・西町両町申合)	(江戸)							状1
70	乍恐以書付奉願上候(証文銀滞り出入に付)	文政8	1825	酉		正	一橋殿御領知摂州嶋下郡道祖本村平右衛門(印)他1名	永井飛騨守様御役所	状1
71	米預り之事	嘉永6	1853	丑		12	道祖本村米預り主佐市	茨木村椋屋佐兵衛殿	状1
72	対談一札(相続講相企てに付)(奥書)	文政5	1822	午		12	宿久庄村百姓惣代十右衛門(印)他10名	東町株頭平右衛門殿・出作中他1名	状1
73	差上申願書之事(居宅焼失のため銀子拝借に付)(奥書)	文化11	1814	甲戌		正	道祖本村百姓類焼人宇助他6名	年寄治郎兵衛殿他1名	状1
74	譲り渡し申畑之事(端裏貼紙)	元禄13	1700	辰		3	21 西丁ゆすり主七郎右衛門(印)他2名	東丁市郎兵衛殿	状1
75	ゆつり状之事(畑2ヶ所)(端裏貼紙)	元禄15	1702	午		12	11 利兵衛(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
76	売渡シ申田地之事(端裏貼紙)	寛保2	1742	戌		11	5 売主又七(印)他4名	東町伝兵衛殿他1名	状1
77	売渡シ申田地之事(端裏貼紙)	元文4	1739	未		23	田地売主藤左衛門(印)他4名	東丁市郎兵衛殿	状1
78	預り申金子之事	天保11	1840	子		10	岡山屋くみ(印)	道ノ本村平左衛門殿	状1
79	預り申銀子之事	文政8	1825	丁酉		12	郡山村銀預り主利右衛門(印)	道祖本村米屋平右衛門殿	状1
80	預り申銀年賦証文之事(端裏貼紙)	文政11	1828	子		正	小野原村預り主元中(印)他1名	米屋平右衛門殿	状1
81	田畑地質物証文之事(基助方に借用銀御座候に付)	文久2	1862	戌		12	銀子預り主鈔巻郎様(印・反故)他1名	同村與治兵衛殿	状1
82	取為替一札之事(親存命中の証拠物相用い候に付)	文政13	1830	寅		4	取為替差入主同村善左衛門(印)他1名	同村平右衛門殿	状1
83	売渡シ申田地之事(端裏貼紙・奥書)	寛政10	1798	戊午		12	田地売り主玄通寺(印)他2名	米屋治郎兵衛殿	状1
84	(包紙 井口谷証文)	(江戸)							包紙
85	乍恐以書附御願奉申上候(亡父林右衛門死後親類絶に相成始末に付)	天保9	1838	戌		7	右誰(道祖本村茂兵衛他2名)	御(ママ)	状1
86	預り申銀子之事	嘉永5	1852	子		11	道祖本村銀子預り主佐市(印)他4名	同村釘屋基助殿	状1
87	預り申銀子之事	延享3	1746	寅		12	29 市郎兵衛(印)他1名	新兵衛殿	状1
88	預申金子之事(包紙・奥書)	宝暦11	1761	巳		12	牧田久左衛門(印)他2名	道祖本村市郎兵衛方	状1
89	預り申銀子之事	嘉永6	1853	丑		12	銀子預り主摂州嶋下郡道祖本村佐市(印)他1名	河州葛原村善右衛門殿	状1
90	預り申銀子之事	安政5	1858	午		12	銀子預り主摂州嶋下郡道祖本村佐市(印)他1名	河州木屋村小市殿	状1
91	差入申書附之事(玄通寺再建のため畑地寄進に付)	弘化3	1846	午		11	10 仁右衛門(印)他5名	米屋佐市殿	状1
92	売渡申田地之事	天明7	1787	丁未		4	田地売り主源四郎(印)他2名	治郎兵衛殿	状1
93	預り申銀子之事	文政3	1820	辰		正	銀預り主具甲や与市(印)他1名	米屋平右衛門殿	状1
94	預り申銀子之事	文政4	1821	辛巳		2	丹州桑田郡和泉村銀預り主儀助(印)	摂州道祖本村平右衛門殿	状1
95	譲り渡申田地之事(奥書)	弘化3	1846	午		4	21 道祖本村田地譲り主佐市(印)他1名	同村甚助殿	状1
96	預り申銀子之事	文政8	1825	酉		3	銀子預り主南山重五郎(印)他3名	道祖本村本郷平右衛門殿	状1
97	覚(弟伊兵衛衛年季前給受取に付)	(江戸)				12	10 清水村清兵衛(印)他1名	道祖本村佐市殿	状1
98	乍恐御請書(善九郎へ相掛り助成出入に付)	安政6	1859	未		7	4 右(道祖本村)佐市印他3名	川口御役所	状1
99	丑年より五ヶ年検約二付約定書(一部破損)	(江戸)							状1
100	差入申一札之事(女房おとみに彼は申候儀一切仕間敷に付)(端裏書)	文久元	1861	酉		12	14 右(道祖本村)孫太郎印	同村仲人鈔巻郎殿	状1
101	預り申銀子之事	嘉永4	1851	亥		12	銀子預り主摂州嶋下郡道祖本村佐市(印)他1名	河州木屋村小市殿	状1
102	人別送り一札之事(浄念寺息女とみ)	嘉永2	1849	酉		閏4	稲葉長門守殿領分摂州嶋下郡片山村庄屋覚兵衛印	一橋様御領知同州同郡道祖本村御役人中	状1
103	預り申銀子之事(奥書)	嘉永5	1852	子		11	道祖本村銀子預り主佐市(印)他1名	同村釘屋基助殿	状1
104	道祖本村本陣三ヶ年宗旨帳写	(安政3)	1856						状1
105	永戸二売わたし申候畑ノ事(端裏貼紙)	延宝4	1676	たつ		12	22 主次右衛門(印)他2名	次郎兵衛殿	状1
106	乍恐御箱訴訟奉歎願上候(銀子返済に付)	天保14	1843	卯		12	2 道祖本村佐市(印)	御奉行様	状1
107	譲替地之事(山ヶヶ所)(奥書)	弘化3	1846	午		7	山譲り主道祖本村作右衛門(印)他1名	同村佐市殿	状1
108	売渡シ申屋敷之事	元文4	1739	未		12	晦 屋敷売主伝四郎(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
109	申渡(寺院法度)	文政10	1827	丁亥		9	大坂御奉行所	寺々江	状1
110	売渡申田地之事(端裏貼紙)	安永2	1773	癸巳		11	田地主源四郎(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
111	一札(銀子返済に付)(奥書)	天保14	1843	卯		11	10 孫太郎(印)	同村本家佐市殿	状1
112	乍恐御訴訟(死跡へ入れ込み諸色押領御糺出入)	安政6	1859	未		5	18 佐市(印)他1名	川口御役所	状1
113	差入申一札之事(困窮のため合力歎願に付)	万延元	1860	申		6	8 道祖本村佐市印他1名	同村善九郎殿他2名	状1

道祖本村 福山家文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
114	小作証文之事(建物・田畑山林売渡に付)	文政7	1824	申		10	栗生村小作人清右衛門(印)他2名	道祖本村平右衛門殿	状1
115	宗旨寺送り一札(拙僧妹とみに付)	嘉永3	1850	戌		2	摂州嶋下郡片山村浄念寺印好堅(花押)	沢良宜村蓮照寺殿	状1
116	定(検約取締り申し合わせに付)	天保13	1842	寅		正	村方		状1
117	預り申銀子之事<端裏貼紙>	文政6	1823	癸未		12	銀預り主郡村宗左衛門(印)他1名	道祖本村平右衛門殿	状1
118	書入確証(瓦葺土蔵引き当てにて金子借用に付)	明治8	1875	亥		3	島下郡第壹区道祖本村金子借用書入主福山与禎郎(印)	同郡第五区山田中村辻井瀬三郎殿	状1
119	(風呂場所等書付)	(江戸)							状1
120	本物二売申出之事<端裏貼紙>	延宝8	1680	申		極	26 主八甚左衛門(印)他2名	二郎兵衛殿参	状1
121	覚(春日大明神社他書付)	文政6	1823	癸未		5	道祖本村年寄仁右衛門他3名	須藤龜右衛門殿他2名	状1
122	譲り申畑之事	宝永4	1707	亥		極	26 譲り主甚四郎(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
123	売渡し申田地之事	寛延3	1750	午		12	15 田地売主清右衛門(印)他3名	東町市郎兵衛殿	状1
124	村方申合之事(鳥羽奥かんしやうかけ立木売り払いに付)	文化7	1810	庚午		8	才ノ本惣代重兵衛他8名	庄屋・年寄中	状1
125	売渡し申田地之事	寛保3	1743	亥		11	26 田地売主西丁喜兵衛(印)他4名	東丁米屋市郎兵衛殿	状1
126	俵約申合之事(米穀不熟に付)	(江戸)		申		9	村役人		状1
127	預り申銀子之事<端裏貼紙>	文化12	1815	乙亥		12	宿久庄村預り主七郎右衛門(印)他1名	道祖本村治郎兵衛殿	状1
128	預り申銀子之事	安政5	1858	午		12	銀子預り主摂州道祖本村佐市(印)他1名	河州葛原村善右衛門殿	状1
129	預り申金子之事<包紙>	文政11	1828	子		12	杉山常右衛門(印)	遠藤平右衛門様御口入	状1
130	売渡し申畑并新開之事<端裏貼紙>	寛政2	1790	庚戌		12	畑新開譲り主宇兵衛(印)他3名	東丁治郎兵衛殿	状1
131	譲り渡し申田地之事<奥書>	慶応3	1867	卯		正	畑譲り主道祖本村作右衛門(印)他1名	同村与禎郎殿	状1
132	譲り渡し申畑之事<奥書>	享和4	1804	甲子		2	畑譲り主玄通寺(印)他1名	治郎兵衛殿	状1
133	譲り渡し申下畑之事<奥書>	明治5	1872	壬申		3	畑譲り主道祖本村上田作右衛門(印)他2名	同村福山与禎郎殿	状1
134	覚(伝九郎組銀子借用に付)	天保5	1834	午		6	21 藤助(印)他6名	年寄平左衛門殿	状1
135	乍恐御訴訟(銀子借用滞出入に付)	天保15	1844	辰		正	21 道祖本村願人孫太郎(印)他1名	御奉行様	状1
136	乍恐御歎願奉申上候(善九郎への助力願いに付)	安政6	1859	未		5	23 右(道祖本村)佐市他1名	川口御役所	状1
137	乍恐以書附御断奉申上候(酒造稼休業に付)	万延2	1861	酉		2	右(道祖本村酒造人)平左衛門(印)	川口御役所	状1
138	口上(佐市よりの合力助成願いに付)	安政6	1859	未		6	28 道祖本村善九郎	同村年寄与二兵衛殿他1名	状1
139	乍恐御歎願奉申上候(善九郎への助成出入に付)	文久元	1861	酉		11	25 右村(道祖本村佐市改名)鈔一郎(印)	川口御役所	状1
140	預申金子之事(江戸御勝手入用金に付)<奥書>	天明4	1784	甲辰		11	浅尾只右衛門(印)他3名	道祖本村市郎兵衛殿	状1
141	譲り渡し申畑地并立木之事<奥書>	慶応2	1866	寅		11	道祖本村譲り主仙太郎(印)他1名	同村与禎郎殿	状1
142	乍恐御歎願奉申上候(善九郎への合力願い、禁酒に付)<端裏書>	万延元	1860	申		7	右(道祖本村)佐市	川口御役所	状1
143	乍恐口上(善九郎後家むめ・下人平吉吟味に付)<端裏書>	安政2	1855	卯		4	12 右(一橋殿御領知摂州嶋下郡道祖本村年寄)仁右衛門他1名	御奉行様	状1
144	本物売渡し申出之事	寛文12	1672	子		極	8 宿河原治右衛門(印)他3名		状1
145	譲り渡し申建屋敷之事<奥書>	文久2	1862	戌		10	東町譲り主孫太郎印他2名	同町嘉兵衛殿	状1
146	差入申侘一札之事(善九郎跡方相続方に付)	安政6	1859	未		9	8 道祖本村侘主佐市他1名	御嘆人郡村兵太夫殿	状1
147	譲り申畑之事	天明5	1785	乙巳		12	田畑主七右衛門(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
148	売渡し申田地之事<端裏貼紙>	延享2	1745	丑		12	5 田地売主平八(印)他4名	市郎兵衛殿	状1
149	売渡し申田地之事<奥書>	文政3	1820	庚辰		12	田地売り主南山小兵衛(印)他2名	本郷平右衛門殿	状1
150-1	俵約申合之事(米穀不熟に付)<150-1~5は一紙>	(江戸)		午		正			状1
150-2	乍恐口上(酒造稼高などに付)<150-1~5は一紙>	(江戸)							状1
150-3	(不可萬約而致費 書付)<150-1~5は一紙>	(江戸)							状1
150-4	乍恐以書付を奉願上候(丹州桑田郡砂木村きよ奉公に付)<150-1~5は一紙>	文政10	1827	亥		閏6	12 摂州嶋下郡道祖本村孫兵衛他1名	川口御役所	状1
150-5	乍恐以書付を奉願上候(丹州桑田郡砂木村きよ不奉公出入に付)<150-1~5は一紙>	文政10	1827	亥		閏6	孫兵衛印	小出信濃守様御役所	状1
151-1	乍恐口上(御召し出しに付)<151-1~2は一紙>	天保15	1844	辰		正	17 一橋殿御領知摂州嶋下郡道祖本村孫太郎印他2名	御奉行様	状1
151-2	乍恐口上(御門前溜りの箱に訴状に付)<151-1~2は一紙>	(江戸)				正	17 付添年寄		状1
152	差入申侘一札之事(善九郎相続方西御番所へ越訴に付)	安政6	1859	未		9	8 侘主佐市他1名	村方御役人中	状1
153	差入申一札之事(居宅地面貸付の証文に付)	弘化2	1845	巳		9	3 米屋佐市印他1名	同村万屋作右衛門殿	状1
154	売渡し申畑之事	寛保元	1741	辛酉		12	14 田地売主権右衛門(印)他4名	市郎兵衛殿	状1
155	預り申銀子之事<端裏貼紙>	文政12	1829	子		12	銀預り主清水村源蔵(印)	道祖本村平右衛門殿	状1
156	譲り渡し申畑之事<端裏貼紙>	享保2	1717	酉		12	譲り主弥兵衛(印)他4名	市郎兵衛殿	状1
157	借用申銀子之事(当駅極難に付)	嘉永4	1851	亥		6	道祖本村預り主佐市(印・反故)他1名	東丁組頭中	状1
158	一札(田地買い請けに付)<端裏貼紙>	宝暦2	1752	申		12	晦 新兵衛後家右(爪印)他2名	市郎兵衛殿	状1
159	売渡し申畑之事	元文元	1736	辰		12	28 売主五兵衛(印)他2名	市郎兵衛殿	状1
160	売渡し申田地之事	宝暦2	1752	壬申		12	田地売主源左衛門(角印)他3名	市郎兵衛殿	状1
161	売渡し申屋敷之事	寛保2	1742	戌		2	21 売主平四郎(印)他4名	市郎兵衛殿	状1
162	預り申金子之事	明治2	1869	巳		2	金子預り主道祖本村与禎郎(印)	中穂積村宗右衛門殿	状1
163	預り申銀子之事	文久元	1861	酉		12	29 銀借用主鈔巻郎印	村方御役人中	状1
164	譲り渡し申田地之事<端裏貼紙>	享保16	1731	亥		12	15 道祖本村讓主吉右衛門(印)他3名	東丁市郎兵衛殿	状1
165	借家引請一札之事(庄兵衛家族大坂より罷越しに付)	嘉永4	1851	亥		正	24 借家引請人小野原村五郎右衛門(印)	道祖本村佐市殿	状1

道祖本村 福山家文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
166	売渡シ畑地之事	明治8	1875	亥		3	売渡シ主道祖本村麻尾五兵衛(印)他1名	同村福山与禎郎殿	状1
167	乍恐御訴訟(酒代銀滞出入に付)	文化10	1813	癸酉			(阿部鉄丸殿領分摂州嶋下郡道祖本村願人)治郎兵衛	御奉行様	状1
168	覚(屋敷・新開石高書付)〈後欠〉	(江戸)							状1
169	宗旨寺送り一札(道祖本村又兵衛梓廉治郎に付)	文久4	1864	子		正	道祖本村玄通寺印靈瑞(花押)	沢良宜村蓮照寺殿	状1
170	町内申合一札(博奕諸勝負御法度に付)	嘉永3	1850	戌		12	町内		状1
171	預り金子之事	明治3	1870	午		11	嶋下郡道祖本村口口屋与禎郎(印)	茨木村八町屋源平殿	状1
172	預り申銀子之事	文政11	1828	戊子		7	銀子預り主弥助(印)他1名	米屋平右衛門殿	状1
173	差入申畑地質物証文之事	天保12	1841	丑		10	道祖本村田畑地質入主平左衛門(印)他1名	同村基助殿	状1
174	預り申銀子之事 端裏貼紙	文化3	1806	丙寅		4	銀子預り主宿久庄村太兵衛(印)他1名	道祖本村米屋治郎兵衛殿	状1
175	譲り渡申畑之事 奥書	天保2	1831	卯		5	畑譲り主清兵衛(印)他1名	平右衛門殿	状1
176	一札(大酒仕り誤入申候に付)	(江戸)							状1
177	(雨落境目に付絵図)	弘化2	1845	巳		10	4 米屋佐市	万屋作右衛門殿	状1
178	乍恐口上(道祖本村百姓重次郎居宅出火・類焼に付)	文化10	1813	癸酉		閏11	27 道祖本村年寄仁右衛門他3名	御奉行様	状1
179-1	送り一札之事(貴殿所持の田地譲り請けに付)	文久3	1863	亥		正	道祖本村与次兵衛(印)	同村鈔巻郎殿	状1
179-2	(釘甚より利息銀渡しに付書付)	(江戸)							状1
179-3	覚(銀2貫目等書付)	(江戸)		戌		9	13		状1
180	人別受取一札(浄念寺息女とみに付)	(江戸)					何之守殿御領分何州何郡何村庄屋御名印	稲葉長門守様御領分摂州嶋下郡片山村庄屋覚兵衛宛	状1
181	借用申銀子之事	文化13	1816	丙子		12	西田宗左衛門(印)	米屋治郎兵衛殿	状1
182	乍恐御訴訟(預ヶ銀滞出入に付)	文化10	1813	癸酉		8	(阿部鉄丸殿領分摂州嶋下郡道祖本村願人)治郎兵衛	御奉行様	状1
183	差入申一札之事(合力の銀子借用に付)	万延元	1860	申		6	8 道祖本村佐市印他1名	同村善九郎殿他1名・同当村(郡村)御役人衆中	状1
184	取締書(川口御役所御法度に付)	嘉永4	1851	亥		5	27		状1
185	永代売渡申畑地之事 端裏貼紙	天和3	1683	亥		12	才ノ本主二郎左衛門(印)他2名	東町市郎兵衛殿旨	状1
186	端書(立木売り渡し代銀に付)	(江戸)		寅		7	村方(印)	東丁与禎郎殿	状1
187-1	借用申銀子之事 187-1~2は一紙	嘉永2	1849	酉		11	銀子借用主道祖本村佐市(印・反故)他1名	同村御役人中	状1
187-2	(酒かふ道具等書付)〈187-1~2は一紙〉	(江戸)							状1
188	譲り渡申新開畑之事 奥書	天保5	1834	午		4	譲り主茂兵衛(印)他1名	平左衛門殿	状1
189	乍恐以書付御侍奉願上候(親類当村善九郎死跡相続に付)	安政2	1855	卯		8	15 右(摂州嶋下郡道祖本村)佐市印他1名	川口御役所	状1
190	覚(本物田地代銀請取に付)	(江戸)		庚申		12	12 道祖本村基助印	同村佐市殿	状1
191	差入申一札之事(善九郎跡式相続に付)	安政6	1859	未		9	8 道祖本村佐市印他1名	御嘆人郡村兵太夫殿	状1
192	乍恐御届ヶ奉申上候(善九郎より助成銀請取に付)	万延元	1860	申		6	28 道祖本村佐市印他2名	川口御役所	状1
193	乍恐御請書(善九郎へ助力歎願に付) 端裏書	安政6	1859	未		5	23 右(摂州嶋下郡道祖本村)佐市印他1名	川口御役所	状1
194	別紙覚(法恩講など東町西町申合に付)〈後欠〉	文政10	1827	己丑					状1
195	売渡シ畑地之事	文化15	1818	戊寅		12	畑売り主勝次郎(印)他2名	米屋治郎兵衛殿	状1
196	一札之事(当村定七酒請申候而小売商売に付) 奥書	文化7	1810	午		12	粟生村酒請負人六郎兵衛	道祖本村米屋治郎兵衛殿	状1
197	覚(粟生村へ御預ヶ銀に付)	文政12	1829	丑		10	上 七右衛門(印)	平右衛門殿	状1
198	乍恐御歎願奉申上候(善九郎へ相掛り助成銀に付)	文久元	1861	酉		12	16 鈔巻郎(印・反故)	川口御役所	状1
199	おぼへ(柿木畑1ヶ所残金請取に付)	(江戸)				12	28 萬儀儀兵衛(印)	与禎郎様	状1
200	本物に売渡シ申畑地之事 端裏貼紙	延宝5	1677	巳		12	15 宿河原村主次右衛門(花押)他2名	次郎兵衛殿	状1
201	売渡シ畑地之事(御年貢差し詰りに付)	元文4	1739	未		12	売主五郎兵衛(印)他3名	市郎兵衛殿	状1
202	売渡シ畑地之事(御年貢差し詰りに付) 端裏貼紙	元文4	1739	未		12	畑売主五郎兵衛(印)他3名	市郎兵衛殿	状1
203	(塩肴折御祝儀に付書状)	(江戸)				極	27 西尾卯助	遠藤平右衛門様尊下	状1
204	(不孝跡改心御願に付書状)	(江戸)					願人佐市	相手仁兵衛	状1
205	覚(字美の二枚式町・字道そハ石高など書付)	(江戸)							状1
206	おぼへ(西のかわら柿の木畑ヶ入金3両受取に付)	(江戸)				12	14 儀兵衛(印)	与禎郎様	状1
207	(南無阿弥陀仏誓阿書付)	(江戸)							状1
208	(父葬式に付書状)	(近代)				10	4 三宅勝治郎	宿河原遠藤平左衛門様	状1
209	(銀子借用申上げたくに付書状)	(近代)				12	28 久保七右衛門	遠藤平右衛門様当用	状1
210	(預ヶ銀出入願人今日対決に付書付)	(江戸)					一橋殿御領知摂州嶋下郡道祖本村願人平右衛門他1名		状1
211	覚(品物代金に付)	(江戸)				7	6 平茂店	米屋治郎兵衛様	状1
212	(平兵衛・仁右衛門牢屋敷へ罷出候に付書状)	(江戸)				8	7 八木屋方二而七右衛門他1名	平左衛門様	状1
213	(沢良宜村慈照寺寄進の御願いに付書状)	(江戸)				12	22 久保七右衛門	遠藤平右衛門様他1名	状1
214	(善九郎へ相掛合力筋願済に付書状)	(江戸)				閏3	川口御役所御判	道祖本村佐市他1名	状1
215	(木屋弘・池田屋弘など書付)	(江戸)				7	村方	佐市殿	状1
216	(善九郎へ相掛合力筋願済に付書状)	(江戸)				閏3	川口御役所御判	道祖本村佐市他1名	状1
217	(報恩講談などに付書状)〈破損大〉	(江戸)				季秋(9月)	14 安楽寺	遠藤平右衛門様参人へ御中	状1
218	(東丁平八殿書付)	(江戸)							状1
219	(味噌など代金書付)	(江戸)					松基	遠藤平左衛門様	状1

道祖本村 福山家文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
220	覚(買米代など請取に付)	嘉永元	1848	申	7	22	三宅 田畑藤位(印)	遠藤平左衛門様	状1
221	覚(白米2斗御時米上納の御礼に付)	(江戸)				24	玄通寺	佐市様	状1
222-1	(袋 去申年貢掛り書)	(江戸)						袋1	状1
222-2	(銀375匁4分9厘鈔巻郎書付)	(江戸)						状1	状1
222-3	(銀27匁8分7厘鈔巻郎など書付)	(江戸)						状1	状1
222-4	(21匁元300目利鈔巻郎書付)	(江戸)						状1	状1
223	(御挨拶金1両受納に付書状)	(江戸)			2	16	三角口□口少口内神崎直記	摂州郡山遠藤平右衛門殿	状1
224	覚(御講掛銭受取に付)	(江戸)			正	28	玄通寺門徒中	遠藤佐市様	状1
225	覚(極楽寺無尽銀訖ケ口渡しに付)	(江戸)		卯	12	28	林右衛門	平右衛門殿	状1
226	(瀬川宿へ送り物一件に付書状)	(江戸)			12	5	久保七三郎	遠藤治郎兵衛様貴下	状1
227	(拙宅まで御来駕願いに付書状)	(江戸)			9	22	從御存じ	平左衛門様	状1
228	(米御断りの儀に付書状)	(江戸)			11	12	久保七右衛門	遠藤平左衛門様	状1
229	(銭両替への儀に付書状)	(江戸)			12	26	畑忠左衛門	米屋治郎兵衛様	状1
230	巳年免割覚	(江戸)		巳	12		郡山村役元	下ノ平右衛門殿	状1
231-1	乍恐以書付御断奉(善九郎相手取合力助成銀願いに付)〈231-1~2は一紙〉	(江戸)					道祖本村鈔一郎		状1
231-2	乍恐以書付奉申上候(親類善九郎相手取合力助成銀願いに付)〈231-1~2は一紙〉	(江戸)					道祖本村鈔巻郎		状1
232	(下ノ井西田氏無尽相勤り候趣に付書状)	(江戸)			11	18	久保七三郎	遠藤治郎兵衛様他1名	状1
233	(飯料米入手・富田酒造方混雜に付書状)	(江戸)			12	25	惣持寺台所	遠藤平左衛門様	状1
234	(川魚吉籠見舞の印迄進上に付書状)	(江戸)			12	6	西尾馬助	遠藤平右衛門様尊下	状1
235	覚(反別・石高、田地主義右衛門など書付)	(江戸)						状1	状1
236	(御心頭に懸けられ忝く受納に付書状)	(江戸)			12	29	久保七右衛門他1名	遠藤平左衛門様	状1
237	(利足銀の儀来春へ相延し候に付書状)	(江戸)			12	28	近江屋弥兵衛	米屋平左衛門様	状1
238	(結構成る御品御恵投成し下され有り難く拝受に付書状)	(江戸)					浦江安樂寺	宿ヶ原村遠藤平右衛門様 御報	状1
239	(年始の御祝詞に付書状)〈包紙〉	(江戸)			正	5	口場口兵衛次郎左衛門好知(花押)	萬屋市郎兵衛様	状1
240-1	年季居奉公人請状之事(悴長吉に付)〈240-1~2は一紙〉	安政2	1855	卯	3		丹波国桑田郡野々村庄市場村奉 公親新助印他2名	摂津国嶋下郡道祖本村佐 市殿	状1
240-2	口上(新酒3升御渡しに付)〈240-1~2は一紙〉	(江戸)		卯	12	29	道祖本村佐市	櫻屋佐兵衛	状1
241	(おひろとの参られ御ぞうさの至りに存じたまつり候に付書状)	(江戸)			10	29	平西屋茂兵衛	宿かわらおます様	状1
242	覚(畑・畑地屋敷代銀請取に付)	(江戸)		子	3	9	畑譲り主平右[ ]	庄次郎殿	状1
243	覚(差引勘定仕り眞平御免下され候に付)	(江戸)					傳兵衛	米屋平左衛門様	状1
244	(浅尾三右衛門様へ悦び申したく(に付書状)	(江戸)			6	5	にし尾	遠藤おしま様	状1
245	(長谷川蔵米の儀53匁にて50石売り付けに付書状)	(江戸)					江戸屋半兵衛	宿川原二而酒屋平右衛門 様	状1
246	(寒天株1歩代325匁御渡し下され候に付書状)	(江戸)					音羽伊右衛門(印)	宿川原村(遠藤)平右衛門	状1
247	(愚案ながら御相談も仕りたくに付書状)	(江戸)			4	10	久保	遠藤氏様	状1
248	(年始の御祝詞に付書状)〈包紙〉	(江戸)			正	5	平野屋庄兵衛	米屋治郎兵衛様	状1
249	(宿久庄四升掛雑用御割方に付書状)	(江戸)			7	10	久保七右衛門	遠藤平右衛門様	状1
250	(摂州豊島郡上止々呂美村伊左衛門など書付)	(江戸)						状1	状1
251	(おひま下され候に付書状)〈包紙〉	(江戸)			6	10	下天津村忠兵衛	摂州南川良治郎兵衛様	状1
252	覚(申年御年貢銀請取に付)	(江戸)		西	12	2	(道祖本村)村方(印)	鈔巻郎殿	状1
253	(銀1貫300目など書付)	(江戸)		西	12	28	村方		状1
254	口上(御本人足料持たせ遣わし候に付)	(江戸)						状1	状1
255	覚(銀1匁5分御寄附神納に付)	(江戸)		亥	2	9	北野天満宮妙蔵院殿家石野右膳 (印)	道祖本村御役人中	状1
256	(恩借の品今日御返済に付書状)	(江戸)			9	22			状1
257	(婚姻首尾よく相整ひに付書状)	(江戸)			2	4	安樂寺口い	御ふもう様	状1
258	(宗判の儀仰せ聞かされ御両家の分相除きに付書状)	(江戸)			2	26	蓮照寺	遠藤平左衛門様	状1
259	覚(子供初登山入門料などに付)	(江戸)		寅	正		惣持寺子供場		状1
260	(酒1升代物300文持たせ御算用下され候に付書状)	(江戸)			5	24	正覚寺	遠藤平左衛門様	状1
261	(金子20両計8月迄御預け候に付書状)	(江戸)			正	17	久保七右衛門	遠藤平右衛門様	状1
262	乍憚口上(松平因幡守・松平越後守関札参り候に付)	(江戸)		亥	3	17	道祖本村年寄要蔵他1名	御役人中様	状1
263	乍憚(池田村三田屋伊兵衛丑取戻し出入に付)	(江戸)			3	10			状1
264	(二條様御内藤田郡司様御通行に付書状)	(江戸)			7	26	井上伊兵衛	越川弥助様	状1
265	屋敷譲り諸事約定書	(江戸)		午	6	朔	玄通寺世話方		状1
266	口上(宿久庄山米御勘定に付)	(江戸)			12	28	七三郎	治郎兵衛様他1名	状1
267	(表具屋徳兵衛御遣い下され候に付書状)	(江戸)			2	晦	(茨木指善)さし物や善蔵	宿川原酒屋平右衛門様	状1
268	口上(御約束申置き候銭50貫御遣い下され候に付)〈破損大〉	(江戸)			10	10	久定伝兵衛	米屋平左衛門様	状1
269	(丁銀両替申上げたくに付書状)	(江戸)			3	2	岸幾右衛門	米屋治郎兵衛様	状1
270	口上(油治殿頼母子差し支え御断りに付)	(江戸)		卯	11		梶林右衛門	米屋治郎兵衛様	状1
271	(眞平御用捨下され候に付書状)	(江戸)			6	29	西尾卯介	遠藤平左衛門様	状1
272	(御初種神納に付書状)〈虫損・包紙〉	(江戸)			9	吉	宮後三頭大夫常(花押)	遠藤平左衛門様	状1
273	覚(宿泊代金など受取に付)	(江戸)		申	2	4	和多屋(印)	御客様	状1
274	(茨木一件証文御見せ下されなどに付書状)〈包紙〉	(江戸)			4	20	ひらのや平兵衛他1名	(摂州宿河原駅)米屋治郎 兵衛様他1名	状1
275	覚(金銭出入差し引き勘定に付)	(江戸)		子	正	6	梶善左衛門	遠藤平右衛門様	状1
276	覚(畑地屋敷代銀請取に付)	(江戸)			3	9	畑譲り主平右衛門(反故)	郎助殿	状1
277	(妻安産男子出生に付書状)	(江戸)			4	15	西尾七左衛門	遠藤平左衛門様	状1
278	(銭六七貫余八玉にて百目計御両替御頼みに付書状)	(江戸)			5	11	畑むら忠左衛門	米や治郎兵衛様	状1

道祖本村 福山家文書目録

番号	表題	年代	西暦	干支	月	日	作成	受取	形数
279	(仲人衆中へ御挨拶の儀に付書状)	(江戸)				12	29 久保七右衛門	遠藤平左衛門様	状1
280	(中飯後に御来駕御頼みに付書状)	(江戸)				10	20 近江屋弥兵衛	米屋平左衛門様	状1
281	覚(銀子書付)	(江戸)		戌		12	26 近江屋喜兵衛	米屋平左衛門様	状1
282	覚(銀子書付)	(江戸)		戌		12	23 近江屋弥兵衛	米屋平左衛門様	状1
283	覚(金銀出入相済み諸書附相戻しに付)	(江戸)		戌		12	26 近江屋喜兵衛(印)	米屋平左衛門殿	状1
284	覚(残銀など書付)	(江戸)		戌		12	28 近喜	米平様	状1
285	弘化四丁未年年貢夫せん孫太部分	弘化4	1847	丁未					状1
286	(御約定仕り候書付送り候に付書状)	(江戸)				9	18 久保七右衛門	遠藤平右衛門様	状1
287	(御挨拶半紙寄進などに付書状)	(江戸)				正	15 久保七右衛門	遠藤平左衛門様	状1
288	(尊公様御風邪御尋ね申し上げず申し訳なくに付書状)	(江戸)				11	15 かじ定吉	遠藤御主人様	状1
289	(帳面持たせ遣わし候に付書状)	(江戸)				8	2 久保七右衛門	遠藤平左衛門様	状1
290	(塩肴一折送り下され受納に付書状)	(江戸)				卯	25 にしを内	遠藤平右衛門様	状1
291	口演(丸菓進上に付)	(江戸)				2	21 正木良輔	御名字失念治郎兵衛様	状1
292	覚(賃銀皆済請取に付)	(江戸)		戌		9	13 村方(印)	鈔書郎殿	状1
293	乍恐口上(当村善九郎死去に付)	安政2	1855	卯		5	6 一橋殿御領知摂州島下郡道祖本村善左衛門親類佐兵衛他3名	御奉行様	状1
294	乍恐口上(大坂内平野町河内屋又右衛門より岩松持帰りに付)	安政2	1855	卯		2	1 一橋殿御領知摂州島下郡道祖本村佐市印他1名	御奉行所	状1
295	覚(炭新殿家賃分に付)	(江戸)		辰		9	4 河内屋又右衛門印	中河原村惣左衛門殿始め	状1
296	(水車の儀に付書状)	(江戸)				正	21 久保七右衛門	遠藤平左衛門様	状1
297-1	(包紙)(297-2~4の包紙)	(江戸)					木代村より門周助	遠藤平右衛門様	包紙1
297-2	(酒造御仕込旁御出情専一に付書状)	(江戸)				11	3 門周助	遠藤御主人様	状1
297-3	(何卒見合推参仕り候に付書状)	(江戸)				10	1 木代門周助	宿川原駅遠藤平左衛門様	状1
297-4	(御備物に預かり候に付書状)	(江戸)				6	4 門柳介	遠藤平左衛門様	状1
298	(畑方年貢直段・頼母子掛銀に付書状)	(江戸)				12	10 久保七右衛門	遠藤平右衛門様	状1
299	覚(時米請納御礼申し上げに付)	(江戸)		亥		12	24 玄通寺	遠藤御氏	状1
300	(娘への御祝い御礼申し上げに付書状)	(江戸)				8	29 奥野直右衛門	遠藤次郎兵衛様	状1
301	(正覚師廿五回忌御志持授に付書状)	(江戸)				林鐘(6月)	26 浦江安楽寺	米屋治郎兵衛様	状1
302	口上(銀子200目御恩借頼み上げ候に付)	(江戸)				12	26 玄通寺	治郎兵衛様	状1
303	(御祝儀として何よりの品送り下されに付書状)	(江戸)					平のや庄兵衛	米屋治郎兵衛様	状1
304	(御機嫌克となた様へもよろしくに付書状)	(江戸)					すゑ	御さき殿	状1
305	口達(肥前守殿参勤通路について旅籠丁銭180文相定め候に付)	(江戸)					肥州土山清兵衛(花押)	槻善左衛門殿	状1
306	(過日ハ浪花にて拝顔申し上げ大慶に付書状)	(江戸)				6	15 西尾七左衛門	遠藤平左衛門様	状1
307	(今日は代銀御勘定下されに付書状)	(江戸)				5	28 惣持寺台処	遠藤平左衛門様	状1
308	口上(報恩講執行に付)	(江戸)				11	7 沢良宜連照寺	宿河原御門徒中様	状1
309	(桑蔵とのへ払米決約仕りに付書状)	(江戸)		申		7	22 三宅田畑藤吉	遠藤平左衛門様	状1
310	(酉年900目田地手形才ノ権右衛門殿書付)	(江戸)							状1
311	(丹州上河内村出稼ぎ治郎兵衛娘かな、貴家より連れ帰りに付書状)	(江戸)		亥		8	18 三宅田畑藤吉	遠藤平左衛門様	状1
312	口上(蔵米代銀手形に付)	(江戸)				10	20 江戸屋半兵衛	米屋平右衛門様	状1
313	(御謝儀として金子壱封贈り下され受納に付書付)	(江戸)				7	6 梶川安之丞(印)		状1
314	(御婚礼首尾よく御調い遊しに付書状)	(江戸)					遠藤みや	御ふもう殿	状1
315	覚(佐太年賦銀御請取下され候に付)	(江戸)				極大晦	善左衛門	遠藤氏様	状1
316	覚(惣元利都合15貫257匁余等書付)	(江戸)							状1
317	乍懼口上(肥後守様御泊り延引触至来に付)	(江戸)		亥		3	19 道祖本村年寄要蔵他1名	御役人中様	状1
318	(御祝義として御酒・そうめん等下されお礼に付書状)	(江戸)		子		7	4 安楽寺母	遠藤平右衛門様	状1
319	(羽織袴ツ中元の御祝儀として御納め下されに付書状)	(江戸)							状1
320	(齊米・白銀釈正覚様廿五廻忌の志御受納下されに付書状)	(江戸)				6	10 宿川原村米屋治郎兵衛	裏江村口(安カ)楽寺様	状1
321	(中元の御祝儀印までに進上に付書状)	(江戸)				7	4 西尾禹輔	遠藤平右衛門様	状1
322	覚(銀360目御寄進受納仕り候に付)	天保6	1835	未		3	玄通寺(印)	遠藤平左衛門殿	状1
323	覚(白米1斗2升御時米として上納下され請納仕り御礼に付)	(江戸)		西		12	晦 玄通寺	遠藤佐市様	状1
324	口演(御法事賄の御酒・麦御初穂受納仕り御礼に付)	(江戸)				6	22 蓮照寺	遠藤佐市様	状1
325	(15日より出口開帳のため御参詣なされ候に付書状)	(江戸)					西尾口口右衛門	遠藤御あもう様	状1
326	(真桑瓜壱籠進上御笑納下されに付書状)	(江戸)				6	13 西尾卯介	遠藤平右衛門様	状1
327	(御延しの段御頼み申し上げ候に付書状)	(江戸)				3	2 久保七	遠藤平右衛門様	状1
328	(当村の儀昨日より御公儀様より御出役なされに付書状)	(江戸)				6	6 道祖本村七右衛門	郡村御役人中様	状1
329	田売渡申証券之事(下書)	(明治)					道祖本村田売主福山与禎郎(カ)	宛	状1
330	一札之事(畑借りの儀貸家にいたし候に付)	文化12	1815	乙亥		3	西丁喜助他1名	東丁治郎兵衛殿	状1
331	預り申銀子之事(御年貢不足銀に付)	文化13	1816	子		12	銀預り主南山忠兵衛(印)他2名	外郷治郎兵衛殿	状1
332	預り申銀子之事(村方要用に付)	文化8	1811	未		12	銀子預り主宿久庄村百姓惣徳兵衛他3名	道祖本村治郎兵衛殿	状1
333	(助郷願い等一括 安永5年~安政2年)〈帳外れカ〉	(江戸)							状16